

2011. 8. 15

「ふくしま再生の会」会員のみなさま

8 月後半の再生作業ご案内

「ふくしま再生の会」事務局

8 月 20(土)～21(日)作業計画

8 月 27(土)～29(月)作業計画

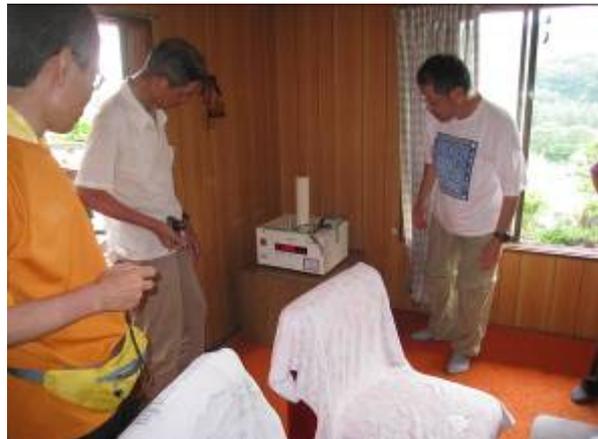
- 7 月から多くの会員のご参加をいただいて、飯舘村作業所(菅野宗夫宅、作業所として借用)を中心に、再生に向けた作業を進めてきました。
- ファイトリメディエーション(植物による除染)については、ソルガムの播種を終え、順調に発芽・生育中です(8/14 日現在、20cm 程度)。
- 村内の放射線量を計測し、汚染マップを作成する作業は継続して実施しております。
- 除染の実証実験については、洗剤・高圧洗浄の実験、水系の除染実験などを始めております。
- 8 月後半は、週末を中心にこれまでの作業を継続する作業計画を組みます。下記要領をご覧ください、ご参加いただきますようお願いを申し上げます。
ご参加いただける方は、「ふくしま再生の会」事務局までメール・電話・ファックスをお願いします。

1. 最近、実施した作業のご報告(8月6日～7日他)

(1) 放射能計測とリアルタイム計測機の設置

リアルタイムの放射線量計測器を設置し、遠隔地(つくば研究室)で常時放射線量を計測・分析する仕組みが構築されました。また、この計測器を車載して、村内の放射線量を連続的に測定し、つくばの研究所で分析していただいております。

結果の分析から、汚染マップ等の作成を計画しています。



(2) ファイトリメディエーション（植物による除染）

作業所周辺の畑約 1000 m²、牧草地約 1000 m²を対象として、汚染度を計測し、セシウムを吸収すると言われるソルガムを播種しました。

具体的には、以下の作業を実施しました。

① 区画割り

5 m×5 mの区画を、畑・牧野各 20～30 区画割り付けました。

② 畑・牧野の放射線量計測

土の表面、1m 高さの放射線量を計測しました。

③ 土中の放射能

検土杖という器具を用いて、各区画の中央において地表 0～5cm、15～20cm の土を採取しました。セシウムの濃度を計測中です。

④ ソルガムの播種

セシウムの吸収力が強いと言われるソルガム「つちたろう」を播種しました。現時点（8月14日）で、20cm 程度に育っています。



(2) 家屋と周辺環境の除染テスト

高圧洗浄機を使って、屋根・壁・庭舗装部分の洗浄を行いました。

洗浄前後の線量は、雨どいなど高濃度の部分では大きく下がりましたが、全般的には期待したほどの低下は見られませんでした。

その後、各種洗剤の有効性について実験を続けております。



2. 8月後半の現地作業計画のご案内

○8月の作業内容は、植えつけた畑・牧野の手入れ（除草等）、放射線量計測、除染実験など、基本的にこれまでの作業の継続です。

○8月20（土）～21（日）：東京発、1泊2日の現地作業です。

8月27（土）～28（日）：東京発、1泊2日の現地作業です。

8月28（日）～29（月）：湘南発、1泊2日の現地作業です。

○基本スケジュール

①集合：

○東京発の場合、朝7：50東京集合、分乗で現地に向かいます（交通費分担）。

JR福島駅で、東京からの車に合流することができます(要相談)。

○湘南発の場合、湘南グループと相談していただきます。

②宿泊：伊達市霊山町のホテルまたはコテージ(自炊)に宿泊します。

参加人数により宿泊形態が変わりますが、事務局にお任せいただきます。

③食事：昼食等はコンビニ弁当等です。

④装備：動きやすい服装、長袖、帽子が必要です。マスク・ビニール手袋・ビニール帽子は事務局が準備します。

事務局で線量計を準備し、常時線量をモニターしながら作業します。

⑤参加条件：事前にご連絡いただいた方に限ります。また、乗車・宿泊人員の関係から、次回に回っていただくことがあります。ご了承ください。

3. 連絡・問い合わせ先

多数の方のご参加をお願いします。参加希望の方は早めに下記にご連絡をお願いいたします。

E-mail saisei@e-sampo.co.jp

電話 03-3823-5191 遊域計画内「ふくしま再生の会」
事務局(担当：大永貴規)

FAX 03-3823-5894